



銀杏 《 愛校 自主自律 》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

地区新人大会・・・勇往邁進を発揮し輝かしい成果に！

野球・ソフトボール競技の雨天順延に伴い9月24日（土）～26日（月）の3日間に渡り熱戦が繰り広げられた今年度の地区新人大会。コロナ禍にあって、久しぶりに3年生の応援や競技役員も解禁され、全校一丸となってこの大会に臨むことができました。その成果もあって、宮中健児の大活躍が例年以上に光り輝きました。来たる10月15日（土）には、県内各会場で県南ブロック大会が行われます。更なる高みを目指し、「努力に限りなし」の精神で、これからも突き進んでほしいと願っています。保護者や地域の皆様の温かいご支援とご声援をたくさん頂戴し、誠にありがとうございました。

東置賜地区新人大会（陸上競技は、置賜地区新人大会）結果

【団体】

- 野球 **優勝** 県南ブロック大会出場権獲得
- ソフトボール（宮内・川西合同チーム） **優勝** 県南ブロック大会出場権獲得
- バスケットボール男子 **優勝** 県南ブロック大会出場権獲得
- ソフトテニス女子 **優勝** 県南ブロック大会出場権獲得
- 卓球女子 **準優勝** 県南ブロック大会出場権獲得
- バスケットボール女子 **第3位**
- バレーボール男子 **第3位** ○ソフトテニス男子 **第3位**
- バレーボール女子 **第4位** ○サッカー **第4位**
- 卓球男子 **第5位**



26日（月）野球優勝の表彰式

【個人】

□女子ソフトテニス(県南ブロック大会個人戦設定なし)

- 優勝** 齋藤由梨亜・榮 ひとみペア
- 第3位** 半田妃良莉・梅木咲紅詩ペア

□陸上競技

- 第3位** 男子200m 鈴木 尊也（2年） 県中選手権出場権獲得
- 第4位** 男子200m 松浦 悠真（2年） 県中選手権出場権獲得
- 第5位** 男子800m 手塚 宙夢（2年） 県中選手権出場権獲得
- 第6位** 2年男子100m 鈴木 尊也（2年） 県中選手権出場権獲得
- 男子400m 松浦 悠真（2年） 県中選手権出場権獲得

県中選手権出場権獲得

男子4×100mリレー

相原 悠（2年）、松浦悠真（2年）、丹 湊平（1年）、鈴木尊也（2年）

1年男子100m 丹 湊平（1年）

男子800m 尾形輝喜（2年）

□卓球

- 第3位** 棚村 桜子（2年） 県南ブロック大会出場権獲得
- 鈴木えりも（2年） 県南ブロック大会出場権獲得

県南ブロック大会出場権獲得

丸子 綾香（2年）

□剣道

- 第3位** 殿岡 櫻弓（2年） 県南ブロック大会出場権獲得



野球専門部長の素敵な講評

第77回国民体育大会に出場

これまでも活躍してきた、女子ソフトテニス部の三年 山田蒼子さん、鈴木琴菜さんが、栃木県で行われる国体に参加します。宮中の代表として、山形県の代表としてさらに活躍してくれることを期待しています。頑張ってください。

山形県防犯広報作品コンクールでも大活躍！！

南陽地区を通過した作品が審査された山形県防犯広報作品コンクールにおいても、生徒の活躍が光りました。防犯標語、防犯ポスターとこれまでの学習の成果が発揮され、大変うれしく思います。おめでとうございます！！

【防犯標語】

県最優秀 3年 上浦智裕さん
「あいさつで 増える笑顔と減る犯罪」

【防犯ポスター】

県佳作 1年 佐藤 零さん



10月の主な予定

- 5日(水): 体育祭(給食)
- 7日(金): 3年修学旅行説明会
- 11日(火): 生徒会専門委員会
- 12日(水): チャレンジテスト数学
: 職員会議
- 14日(金): 校内授業研究会
- 15日(土): 県新人南ブロック大会
- 17日(月): 全校道徳
- 19日(水): チャレンジテスト英語
- 21日(金): 授業参観(予定)
: 学びのあしあと配付
- 26日(水): チャレンジテスト国語
- 27日(木): 公立高校入選説明会
- 28日(金): 赤湯中公開研究発表会
(昼食なしで下校)

10.5”体育祭”に向けて、準備・練習が加速しています！

今年度も、体育祭の時期がやってきました。今年のスローガン「三軍鼎立」のもと、3年生が中心となって、体育祭の企画準備はもちろん競技練習や応援練習とそれぞれのリーダーが率先しながら取り組んでいます。

ある日、各軍の応援練習風景を見られたある方が、「生徒が自分たちで声を出しながら指示したり、励ましたり、そしてそれを聞く生徒も、素直に聞き入れて誰一人、手を抜いている生徒がいない。先生方もそれを見守っている。生徒さんの力がすごいですね。」

とおっしゃってくださいました。それを聞いて、正直、とてもうれしくなりました。まさに「覇気」～理想を形に～が、具現化したことを評価してくださったものと感じます。

5日(水)の平日開催となった本校体育祭。どうぞ、生徒の自立したたくましい姿、ご覧いただきたいと思います。



【校長の独り言…】

今、SDGsに取り組むことが世界的に重要視され、南陽市においても、具体的な取り組みが進められています。その取り組みの一環として、去る九月十六日、南陽市みらい戦略課の落合祐弥さんを講師にお迎えし、本校第一学年を対象とした「SDGs学習会」が行われました。

その前段、校長挨拶の時間を頂戴し、本校生徒会の歴史をちよっとだけ紹介させていただきました。このお話は、昨年度の後期生徒会総会でもお話をしています。一年生にとっては、初めて聞くお話だったと思います。

本校には、各教室に「ステップ箱」という、再資源となる古新聞や不要な紙類をためておく箱があります。その箱になぜ、「ステップ」という言葉が名づけられているのか。それは、およそ三十年前に遡ります。当時の宮中生徒会でも、地球環境を守ることを大切にしようと思われたのが、「地球を守るプロジェクト」すなわち「Save The Earth Project」でした。その頭文字のS・T・E・Pから「ステップ」と呼び、これに関わる諸活動を「ステップ活動」と名付けました。さらに、生徒会の組織においても新たに「ステップ委員会」が設置され、初代ステップ委員長はたつやさんだったと記憶しています。(ある現宮中生のお父様です。)それから三十年の時を経て現在に至っていますが、当時の宮中の先輩方から脈々と受け継がれている魂が「ステップ箱」なのです。

世の中では、SDGsという言葉が主流ですが、本校では三十年前から生徒主体の活動としての歴史と伝統があることを忘れてはなりません。宮中の歴史と伝統を守り、その上で、あなた自身ができることをもう一度考えてみませんか。

